

2026年 9 月 24日

各区（町内会）長 様

豊岡市長 門 間 雄 司

2026年度「豊岡市自主防災組織実態調査」の実施について（お願い）

市では、地域防災計画の基本指針「地域の力を蓄える」の視点から、各区や自主防災組織に対し、出前講座や防災ワークショップをはじめとした防災啓発や減災力育成支援、資機材整備補助事業による防災強化に取り組んでいるところです。

各地域の防災活動は、洪水、土砂災害、津波などの災害リスクの異なりがあることから、その活動内容は様々であり、市は「豊岡市自主防災組織実態調査」を通じて活動実態の把握を継続して行うこととしています。

この調査による結果は、自主防災組織に関する更なる施策の検討や国の消防防災震災対策現況調査の基礎資料として活用するものとしています。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、別紙「実態調査票」の回答作成について、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

- | | |
|----------|--|
| 1 調査項目 | 別紙 2026年度「豊岡市自主防災組織実態調査票」のとおり |
| 2 提出物 | ア 「豊岡市自主防災組織実態調査票」
イ <u>規約・マニュアル等の写し（※規約を更新した場合、新たに組織を結成された場合は提出ください。）</u> |
| 3 調査対象期間 | 2026年4月1日（水）～2027年3月31日（水） |
| 4 提出期限 | <u>2026年10月30日（金）</u> ※期限内の提出をお願いします。
（11月以降に実施を予定されるものがあれば、「見込」でご記入ください。） |
| 5 提出方法 | ア 同封の返信用封筒にて郵送
イ 本庁危機管理課又は各振興局地域振興課へ提出
ウ メールアドレス「bousai@city.toyooka.lg.jp」へ送付 |
| 6 その他 | 昨年度または一昨年度の回答内容を同封していますので、参考にしてください。（※提出のあった区のみ） |

※様式等は、9月24日配布分区長宛依頼文書をご覧ください。

<https://www.city.toyooka.lg.jp/shisei/soshiki/1026056/index.html>

トップページ > 市政情報・採用情報 > 市の組織・行政区 > 行政区向け情報

ページ番号 1026056 または「行政区向け情報」で検索

【問合せ先】豊岡市危機管理部危機管理課

担当 危機管理係 阿部、坂本

〒668-8666 豊岡市中央町2-4

TEL:23-1111 FAX:24-5932

裏面にお知らせを掲載しております

「豊岡市自主防災組織等資機材整備事業補助金」についてのお知らせ

例年、補助金制度の活用で、多くの組織に資機材を整備いただいています。

この補助金制度では、補助対象資機材のうち、**小型動力ポンプ及び排水用ポンプ**（以下「**小型動力ポンプ等**」という。）については、上限50万円として補助金を交付しています。小型動力ポンプ等は、1件当たりの補助金額が高額となるため、2027年度予算の確保に向けて、毎年「豊岡市自主防災組織実態調査」の設問内（問14の②）で、補助金制度を活用した小型動力ポンプ等の**購入予定の有無**を伺っています。

つきましては、次年度、補助金制度を活用して小型動力ポンプ等の購入を検討される場合は、必ずこの「豊岡市自主防災組織実態調査」の問14の②で、「整備予定 有」でご回答をお願いします。

注意事項 小型動力ポンプ等の補助に関しては、活用の意思を示された組織を優先し、補助を行います。が、予算の確保を確約するものではありません。
また、購入の意思を示されなかった組織が必ず申請できないということではありません。調査時に意思を示されなかった場合にも、申請前に、危機管理課に一度ご相談ください。

※本市では、ジェンダー視点を踏まえた防災の取組を推進しています。

災害時には、性別等によって必要とされる支援や情報の受け取り方が異なることから、平時から地域の意思決定の場に多様な視点を取り入れることが、実効性のある防災につながると考えております。

そのため、取組の推進にあたり、自主防災組織における女性の参画を促進する観点から、豊岡市自主防災組織等資機材整備事業補助金についても、女性の参画促進につながるよう制度の見直しを検討しています。

※豊岡市自主防災組織等資機材整備事業補助金の申請手続きにつきましても、市民の皆さまが窓口に来なくても手続きができること、手続きの迅速化が図れることなどから、オンライン化の導入についても検討を進めています。